

島根県教職員組合・全分会FAXニュース

緊急署名中間集約分を知事へ提出！

1/13 **2394筆**

島根県はコロナ禍の中、少人数学級の縮小計画を予定通り来年度からすすめようとしています。県教組は「少なくとも来年度は凍結すること」を求め、緊急署名にとりかかっています。本日1月13日、中間集約分として2394筆を県知事に提出し、加藤秘書課長が代理で受け取りました。



加藤秘書課長（左）に署名を提出

やはり縮小計画は凍結すべき

少人数学級縮小計画に係る予算案は、2月議会で審議されます。現在、いわゆる第3波により、全国的に感染が拡大しています。首都圏や関西、東海地域で次々と「緊急事態宣言」が出される事態となっています。このような状況で、収束のめども立たない中「密」を助長するような計画は許されません。全国的な少人数学級の流れにも逆行する島根県の計画は凍結すべきです。

最終集約日は1月29日

緊急署名の最終集約日は1月29日です。島根県教組以外にも、「新日本婦人の会島根県本部」「島根県母親大会連絡会」「島根県退職教職員の会」のみならず、しまね労連傘下の労働組合も署名に協力しています。2月議会の開会に合わせ、教職員・保護者・県民の願いを知事、教育長へ届けます。お手元に署名用紙がありましたら、1筆でも2筆でも県教組までお願いします。

署名提出後、記者発表



4団体による記者発表

島根県教組が事務局を務めている「ゆきとどいた教育をすすめる島根の会」（以下島根の会）は、署名提出後、記者発表を行いました。取材対応をしたマスコミは、NHK、山陰中央新報、読売新聞、朝日新聞、日日新聞、中国新聞と、関心の高さを示していました。NHKは昼のニュースで放映し、今日の夕方にも流すとしています。

また、島根の会が提出した陳情が9の市町村議会（出雲市、雲南市、江津市、浜田市、奥出雲町、美郷町、邑南町、吉賀町、隠岐の島町）でも採択され、「縮小計画の凍結を県に求める意見書」が提出されています。縮小計画の来年度凍結実現に向けて、最後まで頑張りましょう